

まちのニュース カメラアイ ～地域の問題をお届けします～

10/10
(金)



(有)酒向自動車工業でエンジンの仕組みを学ぶ生徒

一日社会人を体験

中学校2年生の生徒23名が図書館や藤田造花店、三徳、ホクレンショップなど、町内の16カ所の事業所で職場体験をおこないました。この授業は、実際に働くことで、仕事の意義や責任、労働の大切さを感じてもらうことを目的としておこなっているもので、職場体験をした生徒たちは、慣れない作業に悪戦苦闘しながらも真剣に取り組み、貴重な体験となりました。

10/8
(水)



近い！安い！便利！「ご用聞き隊」

10月8日(水)、15日(水)、22日(水)商工会商業部会が中心となって構成された「ご用聞き隊」が各地域に出向き移動販売をおこないました。昨年に引き続き、高齢者の買い物支援事業として食料品、農産物、除雪道具や日用品などを車に積み、恵みヶ丘、かたくり、若草、西町の4自治会を巡りました。買い物に訪れた各地域の方から「近くて、安くて、便利！」と大好評でした。

使える物は有効活用 リサイクルまつり

クリーンタウンわっさむによる「リサイクルまつり」が開催されました。町内外より多くの方が訪れ、遊休品の引き渡しやフリーマーケット、エコ商品抽選会、コーヒー牛乳無料配布などの催しがおこなわれました。遊休品を再利用することでゴミの減量化や環境保全を考える1日となりました。



10/11
(土)

10/17
(金)



悪徳商法を撃退する心構えを学ぶ

三笠山大学10月講義、土別消費者協会・劇団「さくら」による「きっぱり断ろう！高齢者を狙った悪質な販売」と題した寸劇がおこなわれました。劇の後には消費生活相談員・野村裕子氏による講演「最近の悪質商法の手口とその対処法」がおこなわれ、後を絶たない高齢者を狙う悪質商法や詐欺をわかりやすく解説しました。参加者たちは演者たちのコミカルな寸劇に楽しく笑いながら危機への心構えを学びました。

10/13
(月)



Concert for KIDS ～0才からのクラシック～

公民館恵み野ホールで「Concert for KIDS～0才からのクラシック～」が開催されました。0才から入場できるコンサートで演奏者たちによるクラシックの名曲やなじみのある童謡などが披露されました。来場した約130名の観客は演奏に聴き入り、子どもたちも手拍子や足踏みなどでリズムをとり、会場が一体となってコンサートを楽しんでいました。



10/22
(水)

ゴスペルの世界に酔いしれて

和寒中学校でゴスペルシンガーのK i K iさんを招きコンサートが開催されました。音楽部と合同で「Oh Happy Day」「君は愛されるため生まれた」など10曲が披露され、リズムに合わせ生徒や先生たちもクラブ（手拍子）やハグ（抱き合う）する場面も見られました。また、前日の21日にはK i K iさんが音楽部の生徒に、合唱曲がゴスペルのリズムや発声になるよう指導するワークショップがおこなわれ、音楽部をはじめ、生徒たちにとって貴重な経験となりました。



10/18
(土)

緑豊かで美しいまちをめざします！

三笠山自然公園東側で町民植樹祭がおこなわれました。この事業は、植樹をとおり緑豊かな次世代の環境を創造することを目的に毎年開催しており、今年も113名の参加のもと、エゾヤマザクラなど計110本を植樹し、緑を守り育てる貴重な一日となりました。また、本植樹祭はニトリ北海道応援基金の助成を受けているほか、各関係団体や多くの方々のご協力をいただき実施されました。



10/31
(金)

農村生活体験激励・感謝の会

農村生活体験激励・感謝の会が喫茶にれておこなわれ、実習生3名が受け入れ農家の方々と5カ月間の農業実習を振り返り、楽しいひとときを過ごしました。実習生は「農作業がこんなに大変だとは思わなかった。それでも、受け入れ先で励まされながら頑張ることができた。」「ここで学んだことを今後に活かし頑張りたい。」と語り、感謝の気持ちを込めた色鮮やかな色紙を受け入れ農家へ手渡し、思いを伝えました。実習生3名のうち、岩瀬まみさんと朝日たまきさんの2名は引き続き本町に滞在して農村生活を体験しています。

11/6
(木)



中学校地域公開参観日

和寒中学校で和寒町教育研究会主催の教育研究大会兼公開研究・地域参観日がおこなわれました。この日は、1年生では英語、2年生は保健体育、3年生は数学の授業が公開され、訪れた町民は真剣に授業に取り組む子どもたちの姿を温かく見守っていました。



11/1
(土)~

三浦文学を間近で

11月1日から13日まで、三浦綾子さんの氷点50周年を記念したパネル展が図書館口ビーで開催されました。氷点の下書き原稿（複製）などの貴重資料も展示され、来館者の方々は作品の奥深さに見入っていました。また、図書室内には三浦綾子さんの作品と共に、10月末にご逝去された三浦光世さんを追悼したコーナーが設置され、三浦夫妻の紡いだ作品を多くの方が手に取ってご覧になっていました。